



# コージェネレーション用排熱回収タンクユニット

## Heat Recovery Storage Tank Unit for Co-Generation

近年、地球環境問題でCO<sub>2</sub>排出量削減に国をあげて取り組む中、新しい電力エネルギーの導入が進んでいる。これに伴い様々な技術開発・商品開発を各社が行っており、将来大きなビジネスになることが予想される。新しい電力エネルギーの中にガスコージェネレーションがあり、このシステムはガス燃料から電力とお湯を作る省エネルギーシステムである。このシステムの省エネルギー効率を上昇させるための一つの方法として、電力を作る際に発生する排熱をお湯として回収し有効利用することがあげられる。そこでお湯を利用する方法として、熱交換器の効率が

高い、大量出湯可能、大量貯湯可能、配管施工容易などの特徴を持ったコージェネレーション用排熱回収タンクユニット「ホットウォーターメカユニット」を開発・商品化した(図1)。

このタンクユニットを使用することにより今までガスコージェネレーションの普及が難しかった小規模病院・老人健康施設等の業務用途に商品力を発揮できると考えられる。

### 1. 構造

「ホットウォーターメカユニット」の構造の一例を図2に示す。

構造は貯湯タンク、排熱を回収するためタンク内に設置された熱

交換器およびエンジンとの循環配管とからなる。

### 2. 特徴

- ・フィン付き銅管を用いた独自の構造の熱交換器(図3)
- ・お湯の安全性を確保できる二重銅管を用いた熱交換器(オプション機能)
- ・大量出湯が可能な50A, 80Aの給水・出湯口径
- ・用途に合わせたタンク容量をシリーズ化
- ・ポンプ等を内蔵し、配管施工・取り扱い簡素化

### 3. 仕様

製品仕様を表1に示す。

(配管機器カンパニー)



図1 「ホットウォーターメカユニット」の外観  
Fig. 1 Appearance of Hot Water Maker Unit.

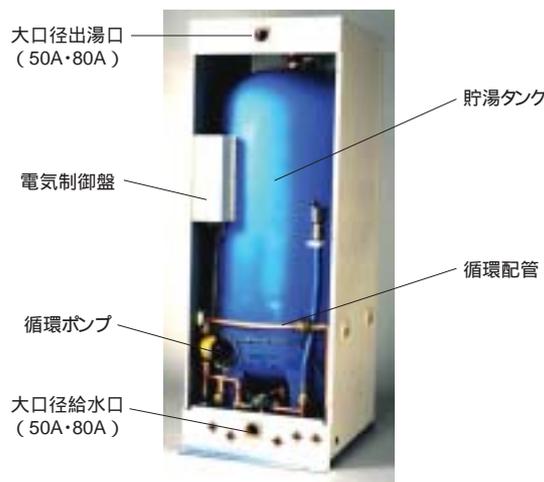


図2 「ホットウォーターメカユニット」の構造  
Fig. 2 Structure of Hot Water Maker Unit.



図3 内蔵熱交換器  
Fig. 3 Built-in heat exchanger.

表1 製品仕様

Table 1 Product specifications.

型式	HWMU50A WHS-60Z	HWMU50A WHS-80Z	HWMU50A WHS-120Z	HWMU80A WHS-35Z
外形寸法	670 × 730 × 1600	670 × 730 × 1900	770 × 830 × 1950	522 × 522 × 1682
貯湯量	227L	303L	450L	130L
最高使用圧力	980kPa			490kPa
配管接続口	給水	50A		80A
	給湯	50A		80A
	循環回路	20A		20A
	排水	20A		20A
材質	外装	塗装鋼板(色: アイボリー)		
	タンク	SUS316L		SUS316
熱交換器	銅合金等			
安全装置および制御装置	圧力逃がし弁・負圧防止弁・タンク内部サーモスタット・循環ポンプ異常検知接点			